

# 監査結果

## 総合所見

### (1) 全体所見

第3次環境基本計画に基づく環境施策の実施状況と、すべての所属における環境配慮行動の取組状況を対象として、書面による状況確認を行いました。市民、職員および他市職員からなる監査チームメンバーが事務局より送付された監査資料の内容を参照して個人としての評価コメントを作成し、その後、専門家が個々のコメントを総合して評価、所見の作成を行いました。

書面監査の結果、「環境基本計画目標達成状況監査」では多くの施策が概ね計画どおり順調に進捗していること、「取組状況監査」では職員が環境への意識を高めて日々の環境配慮行動に取り組んでいることを確認できました。

### (2) 環境基本計画目標達成状況

令和3年度からスタートした第3次環境基本計画について、5つの基本目標ごとに成果指標の進捗状況、令和5年度の取組状況と令和6年度以降の実施予定を対象に点検しました。

成果指標15項目のうち、令和10(2028)年度計画目標に向けて順調に推移していることが確認できたものが11項目あり、このうち9項目で計画目標をすでに達成しました。

特に、各種の市民満足度に関する指標で計画目標を達成していることが特徴的でした。行政による取組の成果が市民生活の中で確かに実感され、支持されていることの表れであり、高く評価します。

成果指標の改善が見られなかったものは3項目あり、うち2項目は市民による活動量が関係するものでした。環境イベント等への参加人数は目標を大きく超えていることから、受動的な「参加」から能動的な「活動」へと発展していくポテンシャルは低くないと思われます。ライフスタイルの変化なども踏まえ、新たな市民が参加しやすい活動の形態についても検討できると良いと思います。

### (3) 環境配慮行動の取組状況

全職員を対象としたクイズ形式の「環境マネジメントシステム取組状況チェックシート」を実施し、その集計結果を監査チームにて確認し所見を作成しました。全回答者の平均正答率は86.8%と、昨年度を5.9ポイント上回りました。

過去数年度にわたり、同様の項目で正答率が低い状況が続いていましたが、それらの全ての項目で昨年度より明らかに正答率が改善していました。また、環境政策の動向に関する設問は普段あまり馴染みのない用語の理解を問うものも含まれていましたが、いずれも設問も7割を超える方が正解していました。事務局が発信する情報や研修の内容を理解し、日常の行動に落とし込むことができていることの表れとして、高く評価します。

## 第一部 環境基本計画 進捗状況監査

[監査日程] 令和6年12月20日(金)～令和7年1月21日(火)

[監査場所] 書面監査

[監査対象] 令和5(2023)年度伊丹市環境基本計画(第3次)(改定版)年次報告書、概要版、資料編

### 1. 環境基本計画 成果指標の進捗状況

環境基本計画(第3次)のすべての基本目標に係る施策を監査対象としました。

成果指標15項目のうち、令和10(2028)年度計画目標に向けて順調に推移していることが確認できたものが11項目あり、このうち9項目で計画目標をすでに達成しました。

#### 令和5年度成果指標の進捗状況

評価記号	評価基準	項目数
◎	令和10年度計画目標を達成している。	9
○	単年度目標は達成しているが、最終年度目標は達成していない。	2
△	取組んでいるが、指標値の進展(改善)が見られない。	3
—	評価できない(データ未入手)	1

基本目標	成果指標	2019年度 現状値	2023年度 実績	計画目標 (2028年度)	2023年度 達成状況
1. 気候変動に対応するまち	①本市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量	25,059 t-CO <sub>2</sub> ※1	19,824-CO <sub>2</sub>	18,180 t-CO <sub>2</sub>	○
	②市域からの温室効果ガス排出量(推計値)	870 t-CO <sub>2</sub> ※2	844 t-CO <sub>2</sub> ※3	722 t-CO <sub>2</sub>	○
	③浸水対策達成率	83.83%	88.32%	84.26%	◎
2. 資源が循環するまち	①発生抑制率	4.9%	12.7%	10.9%	◎
	②資源化率	17.5%	17.1%	18.6%	△
	③最終処分量(埋立量)	7,020t	6,240t	6,719t	◎
3. 自然環境と共生し生物多様性が保全されるまち	①みどりに対する市民満足度	—	89.9%	80%	◎
	②在来生物の種類数	188種	195種	193種	◎
	③自然緑化活動等に参加している団体数・参加人数	125団体 494人	120団体 315人	125団体 700人	△
4. 良好な都市空間の整備と生活環境が保全されるまち	①環境基準達成率(水質(BOD))	100%	100%	100%	◎
	②地域清掃活動支援件数	771件	728件	1,100件	△
	③景観に対する市民満足度	79.9%	83.0%	80%	◎
	④交通ネットワークに対する市民満足度	72.4%	78.8%	73%	◎
5. 環境意識と協働の輪が広がるまち	①環境イベント・講座等に参加した人数	4,969人	14,984人	5,250人	◎
	②緑化や自然保護活動に参加した市民の割合	—	—	10%	—

※1 2020年度実績値 ※2 2018年度推計値 ※3 2020年度推計値

## 第二部 環境配慮行動の取組状況監査

[監査日程] 令和6年12月20日（金）～令和7年1月21日（火）

[監査場所] 書面監査

[監査対象] 環境マネジメントシステム取組状況チェックシート集計結果

### 1. 環境マネジメントシステム取組状況チェックシート 集計結果

#### (1) 全体集計結果の概要

回答者1268人のうち、438人が全問正解でした。全回答者のうち全問正解であった人の割合は34.5%であり、昨年度の24.4%を大きく超える結果でした。

基本的な環境配慮行動については、多くが高い正答率となりました。

過去数年、同じような品目の分別方法について正しく理解されない状況が続いていましたが、いずれの項目も明確に改善が見られました。

環境政策の動向に関する設問（Q6～10）についても、昨年度までに比べて多くの方が正解の選択肢を選んでいました。研修資料で事前にしっかり学習し、理解を深めた上でチェックシートに取り組んでいただけたようです。

表1 設問ごとの正答、正答率

設問	正答	正答率	(前年度 正答率)
Q1 夏場の空調は、室温〇℃を目安に設定する。	③28℃	94.5%	91.3%
Q2 冬場の空調は、室温〇℃を目安に設定する。	③19℃	88.3%	76.5%
Q3 公用車の利用を削減するための行動として、間違っているものは？	②すぐに現場対応できるよう、資材などはひと通り積んだままにしておく	94.7%	93.8%
Q4 コピー機の使用方法について、環境に配慮したものは〇〇である。	①モニターでのチェックを行い、ミスプリントを減らす	95.8%	95.4%
Q5 伊丹市役所での正しい分別方法は？			
(1)両面使用済みのコピー用紙	④資源物（溶解）	93.1%	90.1%
(2)コーティングされた紙、シール台紙、コピー用紙の包み紙	③資源物（雑誌類）	74.8%	66.4%
(3)プラスチック製の容器（カップ麺の容器、飲料容器など）	②産業廃棄物	85.6%	83.0%
(4)付箋	④資源物（溶解）	71.3%	61.4%
(5)水ですすいだプラスチック製の弁当がら	②産業廃棄物	88.3%	82.1%
(6)金属製の文具類	②産業廃棄物	96.1%	93.6%
(7)ペットボトルのラベル	②産業廃棄物	83.0%	76.7%

<p>Q6 今年5月に閣議決定された国の「第6次環境基本計画」において、最上位目標として掲げられた概念はどれでしょうか？</p>	<p>②ウェルビーイング</p>	<p>92.8%</p>	<p>—</p>
<p>Q7 日本の「エコロジカル・フットプリント」の説明として、正しい文はどれでしょうか？</p>	<p>③日本のエコロジカル・フットプリントは世界平均より大きく、世界の人々が日本人と同じ生活をした場合、地球が2.7個必要と言われている。</p>	<p>86.0%</p>	<p>—</p>
<p>Q8 日本の「炭素生産性」の説明として、正しい文はどれでしょうか？</p>	<p>②日本の炭素生産性は2000年頃から順位を落としており、現在ではOECD諸国の平均と同程度になっている。</p>	<p>85.5%</p>	<p>—</p>
<p>Q9 次の説明文の( )に当てはまる語句を選びましょう。</p> <p>瀬戸内海に面する大阪府阪南市（はんなん）の海には、“アマモ”の広大な自生地があります。アマモは海の浅瀬に生える( )で、密生するアマモ場は波や潮流による水の流動をやわらげ、魚の産卵場所や生育場等として重要な働きをする「海の( )」と呼ばれます。</p> <p>海洋生態系に取り込まれた炭素は「( )」と命名され、地球温暖化対策に資するCO2吸収源として世界的に注目されています。</p>	<p>③海草 — ゆりかご — ブルーカーボン</p>	<p>86.2%</p>	<p>—</p>
<p>Q10 改正気候変動適応法及び熱中症対策等について、まちがっている選択肢を選びましょう。</p>	<p>④熱中症特別警戒アラートとは都道府県内において、全ての暑さ指数情報提供地点における、翌日の日最高暑さ指数(WBGT)が36℃(予測値)に達する場合等に発表される。</p>	<p>72.8%</p>	<p>—</p>

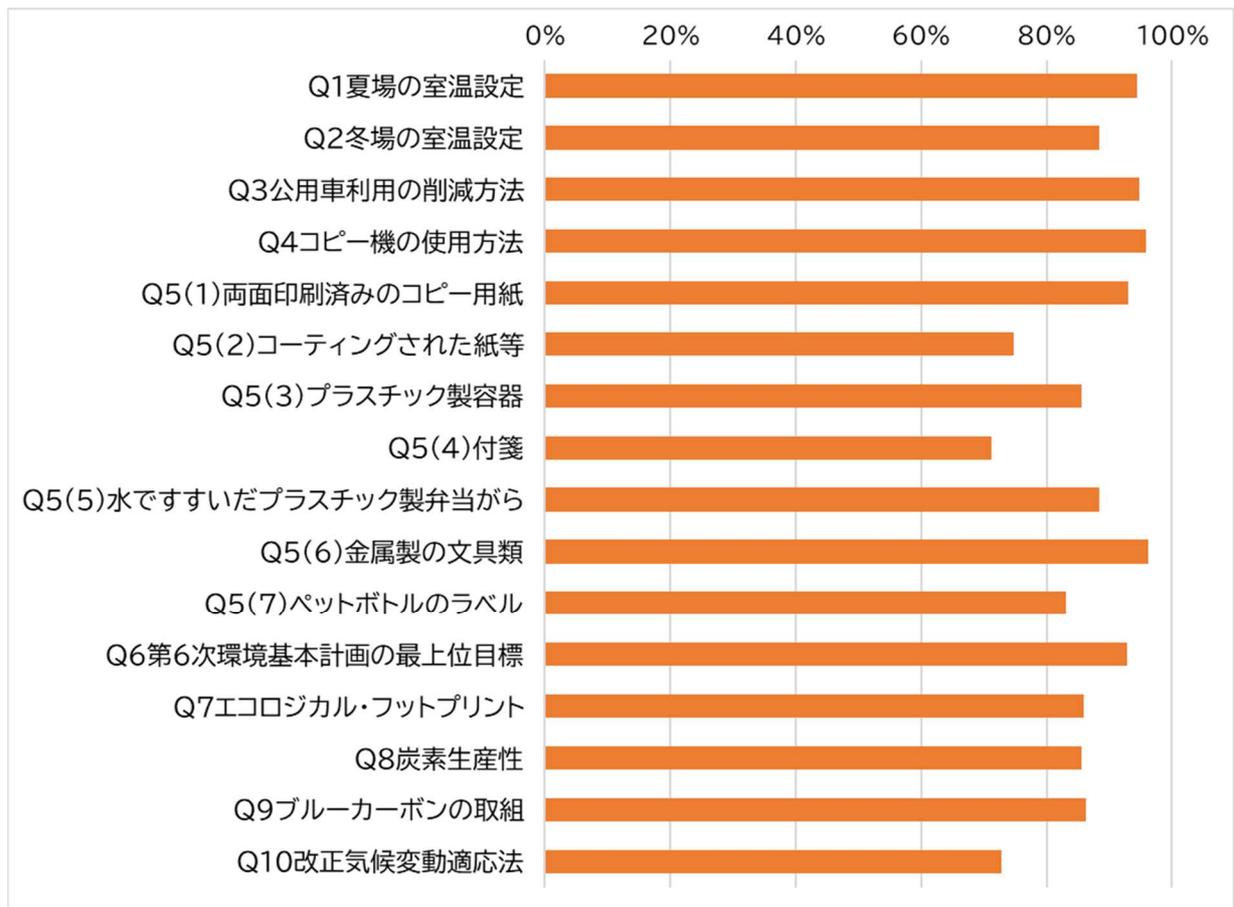


図1 設問別正答率